

すきです ふじみ！

# 地域づくり通信

第13号

## 富士見地区地域づくり協議会広報紙

赤城白川を美しく

将来は地域の憩いの場に

当協議会では本年度、初の試みとして各種団体及び関係機関の人達に呼びかけ、赤城白川の約五百メートルの土手の除草作業を実施しました。



きれいになった赤城白川

また前橋土木事務所も、災害減災対策事業により白川分署から国道353号線までの川底清掃を実施し、河川内の砂利と雑木等を搬出しました。これにより、白川が見違えるほど綺麗になりました。

除草作業は今後も継続して行く予定で、更には遊歩道などの設置も検討したいと考えております。そして、将来は植栽や整備も行い、地域の皆様の憩いの場にして行きたいと思えます。皆様の絶大なご支援とご協力をよろしくお願い致します。

赤城ヒルクライム

選手になめこ汁のおもてなし

9月24日、第7回まえばし赤城ヒルクライム大会が開催され、当協議会は今年もれんげつつじの会の方々と赤城ビクターセンターの駐車場でゴール後の選手のみなさんに約3500食のなめこ汁のサービスを行いました。



選手の皆さんお疲れさま！

今年には地域おこし協力隊や群馬医療福祉大学の若いみなさんに手渡しをお願いしたこともあり、笑顔と暖かな飲み物のおもてなしは大変喜ばれました。



スタッフのみなさんもお疲れさまでした

秋の収穫祭

FANクラブ農園にて

10月21日、田島のFANクラブ農園で収穫祭が開かれ、当協議会も協賛と運営協力を行いました。

当日は雨模様でしたが大勢の家族の皆さんに参加いただき、畑の色とりどりの雨具の花が咲いて、賑やかな歓声があがりました。

サツマイモ、大根、ピーナッツなどの収穫をはじめ、恒例になっているサツマイモの重さや形の面白さ比べも盛り上がりました。みなさまは楽しいひとときと、持ちきれないほどの収穫物を手に笑顔で帰路につかれました。



さつまいも掘りに歓声



新たなまちづくり

スローシティ・フェア

11月4日に群馬フラワーパークにおいて第1回前橋・赤城スローシティ・フェアが開催されました。

スローシティとは地域の文化や自然などの個性や多様性を尊重する新たなまちづくりの活動です。

今年は前橋市とスローシティ発祥のイタリア・オルビエート市の友好都市20周年にもあたり、記念式典や数々のアトラクションがありました。

ふれあい交流部では、テントブースに「富士見カルタ早押し電子ゲーム」などを出展し楽しんでいただきました。



スロー・シティ旗



富士見カルタ  
早押しゲーム

富士見カルタめぐり看板の設置

歴史伝統部では、富士見カルタに詠まれているゆかりの地へカルタめぐりの看板の設置を行なっています。今年には漆塗の長桂寺の他2か所に新設し、3か所のリニューアルを行ないました。いずれも富士見カルタの絵札と読札が美しくデザインされ、分かり易い説明は訪れる人に好評を得ています。



- 今年度の活動
- 新設 ①長桂寺
  - ②大沼用水
  - ③眠る赤城
  - 補修 ①時沢不動堂
  - ②横室歌舞伎
  - ③富士見局

第20回富士見産業祭

11月3日、道の駅ふじみで産業祭が開催され、今年も参加しました。当協議会では富士見カルタの販売や人気の「富士見カルタ早押し電子ゲーム」に加え、静かなブームとなっている「竹けん玉」の製作と体験コーナー設け楽しんでいただきました。



九十九山自然観察会

自然環境部では、3月3日に九十九山の自然と野鳥の観察会を行ないました。

原西の九十九山は、数年前までは荒廃していましたが、地元の方々が「九十九山の自然環境を守る会」を発足させ、綺麗に整備してきました。この日は、以前から野鳥の観察を行なっている方に案内をしていただき多様な野鳥を観ることが出来ました。

そして、環境を守っていくことの重要性を痛感し、当協議会も積極的に活動していく必要性を感じました。



キツツキ

あとがきにかえて  
「地域づくり通信第13号」をお届けします。この会が発足して早8年。漸く試行錯誤で活動テーマを探る時期から抜け出した感があります。基幹の主催行事の充実に加え、市などが企画する多彩なイベントにも積極的に参加し、活動のスキルアップを図っています。目指すところは心豊かで住み易い富士見づくり。皆様には引き続きご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



九十九山の自然環境を守る会のみなさん

発行 前橋市富士見地区地域づくり協議会  
会長 小川 浩 広報委員会  
事務局 前橋市富士見町小暮1588-1  
印刷所 社会福祉法人 あかぎの響